

第34回新潟県マスタース水泳競技大会

参加チーム代表者 競技役員 各位

第34回新潟県マスタース水泳競技大会 実行委員会

第34回新潟県マスタース水泳競技大会の注意事項等について（通知）

大会にお申し込み頂きありがとうございました。

つきましては、参加者への安全配慮と競技会の円滑化を図るため、あらかじめ注意事項等をお知らせしますので、記載事項に留意し、本大会の運営にご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

- 1 期 日 令和6年10月20日(日曜日)
- 2 会 場 ダイエープロビスフェニックスプール(長岡市長倉町 1338)
- 3 主な日程
 - 開 場 … 午前7時25分
 - 責任者会議・競技役員打合せ … 午前8時00分(会議室)
 - 開会式 … 午前8時45分
 - 競技開始 … 午前9時15分
 - 競技終了(予定) … 午後4時30分
- 4 競技会注意事項等について … 別紙のとおり
- 5 競技予定時刻 … 別紙のとおり。
- 6 会場図 … 別紙のとおり。
- 7 その他

(1) 競技役員を別紙の通り割り振らせていただきましたのでご協力をお願いします。

止むを得ずご欠席等の場合は、お手数でも10月12日(土)までに下記へ連絡願います。

※当日の服装は、次のとおりとしますのでご協力をお願いします。

- ・ シャ ツ =日水連指定の競技役員用ポロシャツ又は同系色の物を着用。
- ・ スラックス =日水連指定の競技役員用スラックス又は同系色の物を着用。
- ・ 靴 =白色系運動靴(内履き)※サンダル履きをご遠慮ください。

(2) 盗難防止のため、貴重品の管理は、チームごとに責任を持って行ってください。

【問合せ・連絡先】

第34回新潟県マスタース水泳競技大会 実行委員会 折田俊一

(携帯)090-2643-9203 (Fax/Tel) 0258-36-6472

競技会注意事項等について

大会の詳細をご案内いたします。各チーム責任者より参加選手1人1人に連絡頂き、競技の運営内容や会場での注意事項を熟知の上で参加いただくようご案内ください。マスターズスイマーとして1人1人がエチケット、マナーを守るよう心がけ、参加者全員が快適に水泳を楽しんでいただけるようご配慮、ご協力をお願い申し上げます。

1. 期 日 令和 6年10月20日(日)

2. 会 場 ダイエープロビスフェニックスプール 新潟県長岡市長倉町1338番地 25m×10レーン

3. 日 程

- ・ 7:25 開場
- ・ 7:30 ウォーミングアップ開始 公式スタート練習7:50~8:20
- ・ 8:00 チーム代表者会議・競技役員打合せ(チーム派遣の役員も必ず集合)
- ・ 7:50 観覧者席開場
- ・ 8:15 リレーオーダー変更締め切り 4×50m フリーリレー(男女) 4×25m 混合フリーリレー 4×25m フリーリレー(男女)
- ・ 8:30 ウォーミングアップ終了
- ・ 8:45 開会式 選手は、ウッドデッキ(選手・監督・コーチ用スタンド)、スタンドに整列
- ・ 9:15 競技開始
- ・ 12:15 リレーオーダー変更締め切り 4×50m メドレーリレー(男・女) 4×25m メドレーリレー(男・女) 混合4×25m メドレーリレー
- ・ 16:30 競技終了予定(閉会式は、行いません。)

4. 入場・控え場所及び施設の利用等について

- ・ 1階受付にて、チーム責任者にチームごとにまとめた参加者分の「参加賞」とプログラム(注文分)をお渡しします。
- ・ 選手控え場所は、本プール10レーン側のウッドデッキ後方1・2階通路並びにスタンド側のコンコースとなります。チームごとの割り振りがありますので、別紙会場図をご確認ください。
- ・ ウッドデッキ・スタンドは、応援時に限り必要なスペースを使用して、メガホン、ロープ及びシート等による「場所取り」は禁止します。
- ・ エントランスホール(正面入口)、プール室内、ウッドデッキ、選手控えスペースは土足厳禁です。参加選手は、**各自くつ袋を持参**してください。プール室内では、選手は裸足又は内履きとします。(裸足で土足禁止区域に出た場合は、土足扱いになりますのでご注意ください)
- ・ 貴重品は、各自で責任を持って管理してください。盗難防止のため、コインロッカーをご利用ください。なお、コインロッカーのキーを紛失した場合、3,000円の修繕費を徴収されますので、管理をしっかりと行ってください。

5. 競技等について

- ・ (一社)日本マスターズ水泳協会競泳競技規則に則り行います。
- ・ すべて男女別、年齢別のタイムレース決勝とします。
- ・ 競技は、原則として予定通り進行しますが、15分は、早まってもそのまま進行しますので、時間に余裕を持って行動してください。早まった場合は、通告によりお伝えします。
- ・ 25m種目出場者は、競技の進行上、衣類、タオル、内履き等を招集所のかごに置いて入場し、泳ぎ終えたら各自招集所から持ち帰ってください。

- ・公式スタート練習は、スタート規則の確認であり、飛び込み練習ではありません。マスターズ水泳の背泳ぎ以外のスタートは、①スタート台上、②スタート台横、③水中からのスタートが許されます。はじめて競技に出場する選手や飛び込み練習をしていない選手は、安全面から、スタート台脇(デッキ)や水中からのスタートをお勧め致します。
- ・レース中のアップ・ダウンは、電光表示板側のアップ・ダウンプールを使用してください。施設内のサブプール、飛び込みプールは、利用できません。
- ・招集は、開会式終了直後から行います。招集所は、「選手ラウンジ」とし、出場レースの**15分前**から招集を開始します。遅れた選手は、棄権と見なしますので、遅れないように競技の進行に注意してください。また、早過ぎの集合は、ご遠慮ください。
- ・スタート時の通告は、競技名と組数、レーン番号、名字のみを通告します。招集所で自己の組、レーンを確認し、間違いのないようにして出場してください。
- ・競技結果は、電光表示及び速報掲示板(選手ラウンジ付近通路・2階コンコース)で行います。
- ・**400m自由形においては、水中周回計(ラップカウンター)を使用します**。残りの周回数(ターン回数)を自動表示します。競技中は、タッチ板からの信号により自動的に周回数が減算され、「1」が最後の表示になります。「1」の表示を見た後のターンが最終のターンになります。お間違えの無いようお願いいたします。

6. スタートについて

1. スタート台はバックプレート付スタート台を使用します。

ウォーミングアップ時にバックプレート付スタート台を使用して必ず確認をしてください。

レース時は、招集場より自レーンへ移動したら速やかにバックプレートの位置を調整してください。

※審判長のホイッスル後にバックプレートの位置調整を行うことで競技が遅れた場合、競技の遅延行為として失格になることがあります。

2. オーバーザトップでスタートしますので、リレー・背泳ぎ・25m種目以外の退水は、次の泳者がスタートしてから横移動して退水してください。折返監察員の指示に従い、タッチ板に触れないようくれぐれも注意してください。
3. 背泳ぎは、バックストロークレッジを使用することができます。
使用しない場合は、折返監察員に伝えてください。**使い慣れていない方は、使用しないことをおすすめします。**ご注意とご理解をお願いいたします。

<バックストロークレッジを使用しない選手>

レーンに入場後、近くの折返監察員に「バックストロークレッジは、使いません」と伝えてください。

- ・バックストロークレッジの高さ調節は選手自身が行います。調節は、自レーンへ移動したら速やかに行ってください。
 - ・バックストロークレッジのダイヤルは、水面からの距離を表しており、水面から±4cmの調節ができます。
3. 出発合図の号令は『take your marks』で行われます。
公式スタート練習時に、出発合図の号令に慣れてください。また、『take your marks』の号令で必ず静止してください。静止していない状態でスタートするとスタート違反で失格となります。
 4. リレーの引き継ぎ時のスタートは、前泳者が手で壁にタッチしてから次泳者の足が離れなくてはなりません。
引き継ぎでの失格にならないように十分注意してください。
(引継ぎ判定装置を使用しますので、-0.03秒を超えると失格となります。)

7. 異議について

競技開始前に判明した異議は、そのレースの出発の合図の前までに、審判長に文章にして提出してください。競技の失格内容や状況等に異議がある時は、そのレース終了後30分以内に抗議書に内容を記載し、抗議料50,000円を添えて審判長に提出してください。審判長の下した判断に不服がある場合、大会総務で検討し、裁定します。なお、抗議の申請は、チームの責任者に限ります。(一般選手からの抗議の申請はできません。)

8. 申告について

大会参加にあたって、以下の項目に該当する方は出場種目開始予定時間の1時間前までに招集所へ必要書類を提出してください。提出用紙は、招集所に用意します。

(1) テープ等をされる方

提出書類：出場申告書 <審判長の確認が必要です。>

※競技規則上、テープ等は認められません。

※ケガによって必要な場合、1本または2本の手の指、足の指にテーピングをすることは認められます。使用が必要である場合、使用状況を確認しますので、実際に泳ぐ際のテーピングを施した状態で招集へお越しく下さい。審判長の承認がなければ、身体上のいかなるテープも許されません。(筋肉を補強するテープ等は許可できません)。

(2) 障がいの認定を受けている方で競技規則違反になる可能性のある方

提出書類：出場申告書 <審判長の確認が必要です。>

※申告内容を確認し、許可の判断を行います。なお、診断書や障がい者手帳の提示を求める場合があります。

※申込時に申告した方も当日の確認が必要となるため、招集所へお越しく下さい。

(3) 出場に介助が必要な方

提出書類：出場申告書

※チーム内にて介助者の対応をしてください。

※介助者は招集席からスタート席まで付くことはできますが、スタートの介助はできません。(一緒に水中に入ること不可) ゴール後は、競技役員の指示を優先し介助してください。

(4) リレーの第2泳者以降が水中からスタートするチーム

提出書類：出場申告書

※申告がなく水中からスタートした場合は失格となります。

※世界記録に挑戦するチームの第2泳者以降が水中からスタートした場合、世界記録を突破しても世界新記録の公認はされません。挑戦するチームの第2泳者以降は、スタート台上または、デッキからスタートしてください。

(5) 世界記録挑戦時にレース中の挑戦コールを希望する方

提出書類：世界記録申請書

※リレーの第1泳者として挑戦される方が挑戦コールを希望する場合もご申告してください。

8. 表彰について

- ・10年連続・20回・30回出場表彰は、開会式冒頭に行います。対象者は、開会式前に通告席後方にお集まりください。
- ・出場選手全員に参加賞を授与します。
- ・種目別・年齢別・男女別の各1位から3位までの入賞者には賞状を授与します。賞状は、競技会終了後エントランスホールにて、お渡しできますので、忘れない様、お持ち帰りください。なお、競技会終了前にお帰りになるチームは、**記録室**に在中する表彰員までお声掛けください。
- ・マスターズ日本記録を突破した選手に日本記録樹立証を授与します。
- ・世界水泳連盟(World Aquatics)認定マスターズ水泳世界記録を突破した選手に世界新記録樹立証を授与し、その記録をWorld Aquaticsに申請します。

日本新記録・世界新記録樹立者は泳者の生年月日を証明する書類※のコピーが必要になりますのでご用意ください。

なお、過去に日本新記録・世界新記録を樹立し、日本マスターズ水泳協会へ提出履歴のある方は不要です。

※世界新記録：パスポート、住民票(3ヶ月以内のもの)

※日本新記録：パスポート、運転免許証、マイナンバーカード、住民票(3ヶ月以内のもの)

9. 健康管理

- (1) 参加者の健康管理は本人の責任とし、各自で十分留意してください。
- (2) 各チームは所属する参加者に次のことを確かめてください。
 - イ. 医師の健康診断または自己申告に基づいて健康に異常がないこと。
 - ロ. 競技会当日前の1ヶ月間、週1回以上の頻度で水泳練習を行っていること。
 - ハ. 会場における事故等については、すべて参加者側において処理すること。(応急処置は行います。)
- ニ. 「マスターズ水泳キーワード9」をよくご理解の上ご参加ください。

マスターズ水泳キーワード9

マ	マイペース ゆうゆう大きな ストローク
ス	進んで受けよう メディカルチェック
タ	タイムより 楽しい水泳 健康づくり
(ア)	頭を使って 泳ぎの工夫
ズ	ずっと前の 若さと力 あてにせず
す	睡眠 食欲 体調チェック
い	いつも練習 あってこそ 楽しいレース
え	エイここで 退く勇気が 大人の水泳
い	いい笑顔 気力も充実 輝く高年

公益団法人日本水泳連盟医事委員会
日本水泳ドクター会議
一般社団法人日本マスターズ水泳協会

10. 水着について

本競技会においては、水着の規定を次の通りといたします。

1. World Aquatics への世界新記録の申請、日本新記録の公認については、有効な World Aquatics 公認マークが付いた水着を着用して泳いだ記録のみを対象とします。(水着の確認を行います)
2. 素材については、繊維を中心とした水着とします。ラバー及び大きなパネル(空気を通さない素材)が貼ってある水着は、禁止とします。
3. 形状については、水着が身体を覆う範囲を次の通りとします。
 - ① 男性はへそを超えず、膝までとする。
 - ② 女性は肩から膝までとする。ただし首、肩を覆うことはできない。
4. World Aquatics の承認を受けていない水着でも使用可能とします。(ただし、素材、形状については、上記2. 3. を守ること)
5. 重ね着は禁止とし、着用できる水着は一枚としますが、水泳用インナーショーツ(サポーター)などのモディスティーヌーツ(不適切な露出を避けることを目的とした水着)、女性用インナーパット(カップ)などの使用は認めません。水着の規定についての詳細は、(一社)日本マスターズ水泳協会の規定に準じます。

11. その他

- (1) 駐車場は、施設の駐車場、施設向かい側の悠久山公園第5(施設向かい側)・同6駐車場(長岡大学側)、を使用し、マイクロバスは、第6駐車場(長岡大学側)に駐車願います。路上駐車は、厳禁とします。
- (2) ゴミ・空き缶などは必ず持ち帰ってください。(施設内にゴミ箱はありません) また、忘れ物は大会終了後、1週間まで管理者が管理しますので、プールに問い合わせをしないでください。1週間が過ぎても問い合わせがない場合は、処分します。
- (3) 会場配置は、メインプール(短水路2面仕様)を使用します。使用しない個所への立ち入りを禁止します。詳しくは、会場図を参照してください。

- (4) 施設の入退場は、正面入り口を利用してください。2階コンコース及びスタンドに行く場合は、必ず外履きに履き替えてください。
- (5) 飲食は、ウッドデッキ後方通路（1・2階）の選手控え場所及びスタンド出入口前のコンコース若しくは、屋外を利用し、**ウッドデッキ及びスタンドでの飲食は、禁止します。**
- (6) 選手・コーチ等以外の方のカメラ・ビデオの撮影については、受付で、許可証（100円で交付）を受け携行してください。
- (7) 喫煙については、施設敷地内禁煙ですので、敷地外で喫煙してください。
- (8) その他不明な点は、競技会総務に問い合わせてください。

12. 個人情報の取り扱いについて

本大会でお預かりしたチーム情報ならびに個人情報は適切かつ慎重に管理し、紛失・漏洩がないよう努め、大会運営と大会記録管理に関する業務に利用します。また、(有)東洋電子システムにプログラム作成を含むコンピュータ競技支援を依頼しているため大会記録及び登録データを通知する以外の目的で利用することはありません。なお、ランキング等を(有)東洋電子システムホームページにて公開しますので、予めご了承ください。また、不要になったチーム及び個人情報書類は、責任をもって破棄します。

チーム責任者の皆様へ

全参加者がすべての内容を了承していることを必ず確認してください。

参加者の皆様へ

内容を必ず確認し了承のうえ、ご協力いただきますようお願いいたします。また、マナーとルールを守って盛況な大会となりますようご協力をお願いいたします。

問い合わせ先

折田 俊一 携帯 090-2643-9203 FAX 0258-36-6472

E-mail : niigatamasters@nct9.ne.jp

携帯は、すぐに出られないことが多分にありますので、悪しからずご了承ください。

第34回新潟県マスタースズ水泳競技大会競技時間

No	性別	距離	種目	区分名	組数	時刻	種目数
1	女子	4x 50m	フリーリレー		1組	09:15	7種目
2	男子	4x 50m	フリーリレー		1組	09:20	9種目
3	女子	400m	自由形		3組	09:25	23種目
4	男子	400m	自由形		4組	09:52	33種目
5	混合	4x 25m	フリーリレー		3組	10:20	28種目
6	女子	100m	バタフライ		1組	10:29	8種目
7	男子	100m	バタフライ		2組	10:32	14種目
8	女子	100m	背泳ぎ		3組	10:41	27種目
9	男子	100m	背泳ぎ		2組	10:52	18種目
10	女子	100m	平泳ぎ		2組	11:03	17種目
11	男子	100m	平泳ぎ		4組	11:09	35種目
12	女子	100m	自由形		5組	11:20	43種目
13	男子	100m	自由形		7組	11:36	62種目
14	女子	4x 25m	フリーリレー		3組	11:53	22種目
15	男子	4x 25m	フリーリレー		3組	12:03	22種目
16	女子	25m	バタフライ		6組	12:11	52種目
17	男子	25m	バタフライ		5組	12:20	48種目
18	女子	25m	背泳ぎ		5組	12:31	46種目
19	男子	25m	背泳ぎ		3組	12:41	29種目
20	女子	25m	平泳ぎ		4組	12:49	35種目
21	男子	25m	平泳ぎ		5組	12:55	48種目
22	女子	25m	自由形		8組	13:02	79種目
23	男子	25m	自由形		8組	13:14	73種目
24	女子	4x 50m	メドレーリレー		1組	13:28	3種目
25	男子	4x 50m	メドレーリレー		1組	13:33	9種目
26	女子	200m	自由形		2組	13:42	13種目
27	男子	200m	自由形		3組	13:51	28種目
28	女子	100m	個人メドレー		4組	14:04	38種目
29	男子	100m	個人メドレー		5組	14:17	47種目
30	女子	4x 25m	メドレーリレー		2組	14:34	19種目
31	男子	4x 25m	メドレーリレー		2組	14:42	16種目
32	女子	50m	バタフライ		3組	14:52	28種目
33	男子	50m	バタフライ		5組	14:58	41種目
34	女子	50m	背泳ぎ		4組	15:09	35種目
35	男子	50m	背泳ぎ		3組	15:19	23種目
36	女子	50m	平泳ぎ		4組	15:28	32種目
37	男子	50m	平泳ぎ		6組	15:36	55種目
38	女子	50m	自由形		5組	15:47	42種目
39	男子	50m	自由形		9組	15:56	83種目
40	混合	4x 25m	メドレーリレー		4組	16:15	36種目

競技終了予定 16:30

※上記はあくまでも予定時刻であり、実際の進行状況に応じて変わります。

必ず競技状況をご確認の上、招集に遅れないようにして下さい。

※リレーオーダー変更締め切り時間

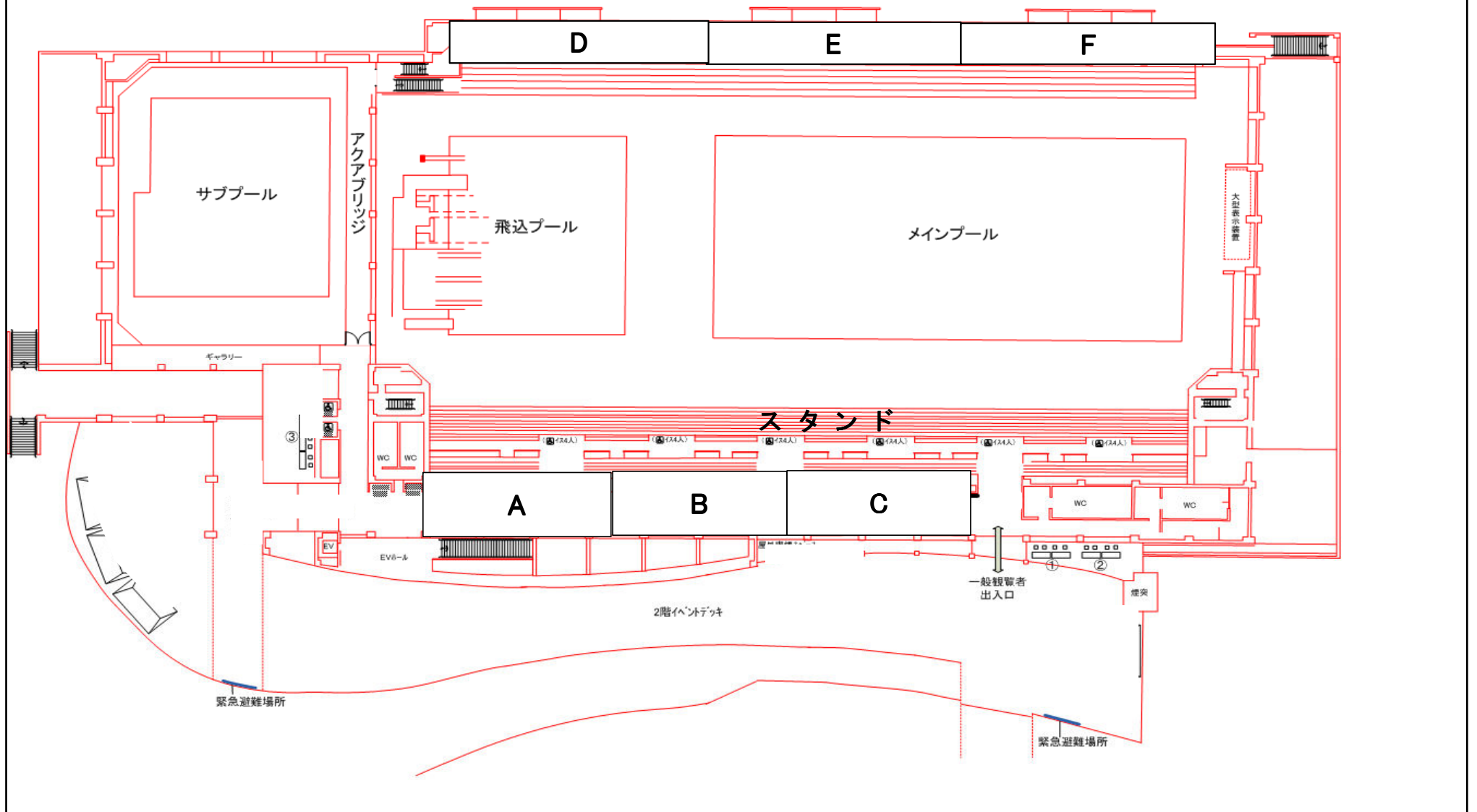
4x 50mフリーリレー(男女) 4x 25m混合フリーリレー 4x 25mフリーリレー(男女)	8:15
4x 50mメドレーリレー(男女) 4x 25mメドレーリレー(男女) 4x 25m混合メドレーリレー	12:15

変更のあるチームは必要事項を記入して提出してください。

リレーオーダー変更は1回までとします。

以降の受付は致しませんので時間厳守でお願いいたします。

2階会場図



大会役員

大会会長	渡邊 強	松木 保	小島 孝之	小林 芳宏	
大会副会長	野口 剛				
大会顧問	竹田 貞康				
大会委員長	金井 哲郎				
大会副委員長	関川 芳人	磯部 達夫	折田 俊一		
大会委員	濱田 毅	本間 吉昭	松木 保	山田 嘉高	宮崎 めぐみ
	高田 まゆみ	猪本 隆広	中村 核	鈴木 良枝	黒崎 和可子
	佐藤 陽子	番場 真寿美	青木 健児	狩野 薫	内藤 隆
	佐藤 浩子	村田 大樹	井上 博子	佐藤 賢二	森野 和子
大会総務	金井 哲郎	大桃 正隆	渡邊 強		

競技役員

役員長	野口 剛				
競技進行	(主) 猪俣 幸弘	真田 謙一郎			
審判長	野口 剛				
副審判長	久保田 武	大崎 芳栄 <small>(日本マスターズ水泳協会)</small>	中村 文 <small>(日本マスターズ水泳協会)</small>		
出発合図員	(主) 関川 芳人	川上 史人			
泳法審判員	◎ 磯部 達夫 曾我 崇子	佐藤 賢二 猪本 隆広	松木 保 馬場 正和	高橋 明大 濱田 毅	三上 悟
折返し観察員兼計時員	(主) 青木 健児 飯野 彰宏 川上 良夫 坂本 淳子 丸山 敬央 本間 吉昭 保坂 一輝 清水 巴 伊左早秀子	(副) 吉田 常裕 鈴木 孝行 遠藤 道良 田中 康宏 渡邊 節子 坂大 啓子 星野 信一 内藤 京子	(副) 黒崎 和可子 大嶋 悦子 内藤 隆 長谷川 裕子 神澤 恵子 笹川 智也 山田 邦明 安中 智子	(副) 辰口 正敏 皆川 亜子 伊藤 啓子 残熊 恵美 清水 和宏 長谷川 仁 白井 貴大 高橋 幸	
記録員・コンピュータ操作	(主) 井比 亨	風間 孝之	小林 慎也	市原 泰義 (東洋電子システム)	
機械操作員	(主) 中村 核	秋山 泰志	笹川 武人	山田 嘉高	
速報員	(主) 番場 真寿美	荒木 理那			
招集員	(主) 狩野 薫 林 真梨瀬 高橋 美佳	松村 和彦 佐藤 陽生 青木 直美	吉澤 久雄 栗林 英大	井上 博子 中村 有吾	
通告員	(主) 斎藤 美恵子	石山 美穂	野口 智子		
音響係	(主) 真田 謙一郎	猪俣 幸弘			
表彰員	(主) 富澤 弘子	新井 正美	荒木 理那		
会場係	(主) 樋口 玲子	宮崎 めぐみ	番場 真寿美		
場内指令	折田 俊一				
競技役員係	宮崎 めぐみ	沢井 晶子			
ライフセーバー	小出 結翔	水野 航	小笠原 優樹		
救護員	村田 大樹				
競技会総務	野口 剛 中村 核	久保田 武 井比 亨	磯部 達夫 関川 芳人	折田 俊一 青木 健児	